

平成25年7月10日

お知らせ

件名	「北海道マリンビジョン21コンテスト2012」及び「マリンビジョンマーク」表彰式の開催について ～北海道各地の魅力ある漁業地域づくりの推進～
----	---

お知らせ内容

「北海道マリンビジョン21コンテスト2012」及び「マリンビジョンマーク」最優秀賞(主催:北海道マリンビジョン21促進期成会、後援:北海道開発局)の表彰式を、下記のとおり開催いたしますのでお知らせします。

1. 「北海道マリンビジョン21コンテスト2012」

このコンテストは、地域マリンビジョンの実現に貢献する優れた活動等を表彰し、もって魅力ある漁業地域づくりに寄与することを目的に実施しています(別紙-1)。

2. 「マリンビジョンマーク」

本マークは、地域マリンビジョンのPR強化に加え、地域活性化を目指す取組の中核を担う女性の連携強化につながるシンボルマークとなります(別紙-2)。

なお、表彰式は、北海道マリンビジョン21促進期成会総会に併せて行います

記

○北海道マリンビジョン21促進期成会総会

日時:平成25年7月16日(火)14:00~17:00

場所:ホテルポールスター札幌(札幌市中央区北4条西6丁目)2階ポールスターホール

	所属	役職名	氏名	代表電話
問い合わせ	北海道開発局 農業水産部水産課	課長補佐	首藤 敦	709-2311 内線 5593
わせ先	北海道開発局 農業水産部水産課	漁港漁村係長	西村 裕毅	709-2311 内線 5599

北海道マリンビジョン21コンテスト

「北海道マリンビジョン21促進期成会」では、各地域で策定された地域マリンビジョンの実現に貢献する優れた取り組みを表彰する「北海道マリンビジョン21コンテスト」を開催しています。表彰された取り組みの更なる推進、他地域への活動の波及を図り、活力ある北海道水産業・漁業地域の実現を目指しています。

表彰の対象は、地域マリンビジョンの総体として、計画された取り組みが着実に実行され、特に他地域のモデルとなることが期待される地域を表彰する「総合部門」、地域マリンビジョンの策定を通じて開始又は発展された取り組みであり、地域マリンビジョンの実現に貢献し、他地域への波及と持続性が期待される取り組みを表彰する「個別取り組み部門」となっています。

○北海道マリンビジョン21コンテスト2012受賞地域

(各表彰対象の概要及び選定理由は北海道開発局水産課ホームページで公開しています。http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_gyoko/mv/contest/contest_2012_kekka.pdf)

・総合部門（北海道開発局長賞）

①端の海からのメッセージ

（根室地域歯舞地区マリンビジョン協議会）

②「環境」を基盤とした「観光」との熱い連携、そして深い「感動」を

（登別・白老（虎杖浜）地域マリンビジョン協議会）

※総合部門は、13のモデル地域からの選定です。

・個別取組部門（北海道マリンビジョン21促進期成会長賞）

①出前授業による後継者・担い手育成と魚食普及

（三石地域マリンビジョン協議会）

②地元の海を守り続ける5カ年計画

（積丹地域マリンビジョン協議会）

※個別取組部門は、全29地域を対象に応募のあった6件からの選定です。

マリンビジョンマーク

北海道マリンビジョン21に示された目指す姿の実現のために、各地域では「地域マリンビジョン」を策定し、様々な取組が行われています。これら取組の多くは漁村女性達が中核を担っており、その取組を更に推進させ地域マリンビジョンのPR強化に加え、各地域の女性の連携強化を図るため、「北海道マリンビジョン21 促進期成会」ではシンボルマークを策定し、もって活力ある北海道水産業・漁業地域の実現を目指していきます。

マリンビジョンマーク策定までの経緯とスケジュール

- (1) 北海道マリンビジョン21 促進期成会は、更なる魅力ある漁港漁村づくりを目指すために、シンボルとなる「マリンビジョンマーク」を公募により策定することとしました。(応募期間：平成25年1月10日～平成25年2月15日)
- (2) 平成25年3月18日マリンビジョン選考会(委員長 北海道大学大学院水産科学研究院 山下成治准教授)にて全応募作品26件の中から最優秀賞1点を選考しました。
- (3) 平成25年7月16日「北海道マリンビジョン21 促進期成会総会」において、選定されたマリンビジョンマークの決定・承認後に表彰式が行われます。

なお、マリンビジョンマークは「北海道マリンビジョン21 促進期成会総会」において、承認後に公開します。